



Asake Junior high school

和学鍛



朝明中学校通信 令和8年6月8日号

移動図書館「みなと号」



5月27日(水)、移動図書館車「みなと号」が本校にやってきました。移動図書館(自動車文庫)は、図書館から離れた地域の方にも読書に親しんでいただけるよう、昭和39年から「みなと号」で本の貸出を開始しています。現在は「かもめ号」も加わり、2台体制で定期巡回しています。今回来校した新「みなと号」の車体イラストは、令和7年6月20日から

8月7日までの間、四日市市に在住、または通勤・通学する小学生以上からデザイン画を募集し、応募のあった100以上の作品から、現在本校1年生の水谷柚月さんが最優秀賞を受賞した作品をもとに作成されています。

お披露目会の中で、このことを伝えると全校生徒から大きな拍手が巻き起こり、受賞したことを皆で喜ぶことができました。

また、本校は読書活動推進校であるため、新車両を見学させていただいたことで、より一層読書を大切にしていきたいという気持ちが高まりました。



「そらんぼ四日市」で学びました



5月26日(火)午前中に、3年生は「そらんぼ四日市」で学習をしてきました。公害についてのガイダンスでは、事前に学習してきた知識をもとに、講師の方からの説明や発問によって「四日市公害」のことを考え合いました。



それを受けて、展示室を見学し、学びを深めました。また、プラネタリウムでは、四日市で見られる星空から北極地点・赤道付近の星空を観察させていただきました。とてもきれいな星空に全員が目を輝かせていました。

本市の歴史を知り、これからの「持続可能な社会」づくりを担う人へとつながっていくことを期待します。

※「四日市市立博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の3つの施設の総称



今年も地域行事に中学生がボランティアとして参画します

5月24日(日)大矢知地区市民体育大会が開催され、本校生徒30名がボランティア



で参画しました。招集案内や競技補助、また景品配り、フードコーナーのお手伝いなど活躍していました。地域の方からも温かい

声掛けと、中学生としての期待の声をたくさん聞きました。今年度も地域の各行事にボランティアとして中学生が参画します。

よろしくお願いします。



学校公開デーのおしらせ

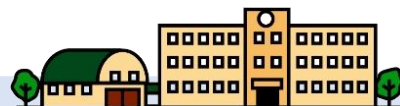
1学期の学校公開週間を以下の日程で行います。

お子様の授業や給食、部活動のようすなどをご覧くださいませ。ご来校、お待ちしております。

期間 6月22日【月】~26日【金】

時間 8:30~17:00(22日【月】は14時30分までに下校となります)

受付 中央昇降口(名札を配布します)



自然教室

スローガン

「みんなの楽しい思い出に」～支え合い 学び 全力～

6月1日(月)から2日(火)にかけて、1年生は水沢の四日市市少年自然の家を中心に「自然教室」を実施しました。上記スローガンのもと、中学生になって初めての宿泊行事です。スローガンには、「この自然教室で『支え合い』ができる仲間になれるように、2日間たくさんのことを『学び』、取り組むときは『全力』で取り組み、楽しむときは『全力』で楽しみ、充実したときを過ごすことで、皆にとって楽しい思い出にしよう」という思いが込められていました。台風が近づく中でしたが、1年生の皆さんが全力で取り組む姿が大変印象的でした。



1日目 アスレチック カラフル運動会 キャンドルの集い

1日目、晴れて暑い1日となりました。最初の活動は四日市スポーツランドにて「アスレチック」でした。「時間(ジャストの時間)」と「チェックポイントクイズ」のミッションを班員で協力して取り組みました。昼食後、少年自然の家まで歩いて行き、入所式を行い、さらに「カラフル運動会」を実施しました。「バースデーチェーン」や「人間ベルトコンベア」などの競技を学級対抗で臨む中、みんなで精一杯楽しむ姿が印象的でした。夕食・入浴後は「キャンドルの集い」でした。厳かな雰囲気の中での「聖なる火の儀式」、そのあとの「学年の誓い」「わたしの宝物」では素晴らしい発表を聴き合いました。火の分火では一人ひとりのろうそくに火がつき、集いは一気にクライマックスへ。最後は「踊り・マイムマイム」と「歌(曲:RPG)」で大いに盛り上がりました。素晴らしい団結力とエネルギーを感じました。



2日目 美化活動 カラフル運動会(パート2) ドッチビー大会

2日目、台風6号接近による雨の一日でした。予定していた「野外炊飯・カレー作り、焼き芋づくり」は残念ながら実施できませんでしたが、代わりに実施した「カラフル運動会(パート2)」では、またまた学級対抗の大縄跳び、ピンポン運び、フラフープ選手権などで大いに盛り上がりました。この学年の対応力や前向きな姿には本当に感動しました。野外炊飯の為に用意していた食材を食堂で調理してもらいみんなで食べました(見事完食でした)。最後にドッチビー大会でクラスの団結を確認し、退所式を行い帰路につきました。



四日市少年自然の家にて

「みんなの楽しい思い出に」なるために、一人ひとりがみんなのことを考えながら、声を掛け合って最後にはみんなで盛り上がりとうとする姿勢が大いに見受けられた自然教室でした。中学生として2か月経ちましたが、やがて進路選択に臨む「中学生」として貴重な経験を積んだ活動となったのではないのでしょうか。自然・仲間・自分自身と向き合ったこの2日間は、集団生活を通して個々の役割や行動への責任を自覚するとともに、一人ひとりの「素晴らしさ」をたくさん見ることができたでしょう。この経験をこれからの学校生活に生かしていくことはもちろん、未来の自分にもつなげていってほしいと願います。保護者の皆さまには、準備等、たくさんのご支援ありがとうございました。

